

令和7年度 南伊豆町立南上小学校グランドデザイン



静岡県の方針

未来を切り拓く人材の育成と
社会を生き抜く力を育む教育の実現

町の方針

目標「ふるさとを愛し、
心豊かな人を育む」
【誰一人取り残さない教育】
・実現すべき令和の日本型教育
（探求的な学びの深化）
・ネイティブALTの活用
・学習困難児童等への学習支援

学校経営目標

「楽しい学校」をみんなでつくる

- ①一人一人を大切にしたい支援・指導
 - ・わかる授業の実践
 - ・特別支援の視点、考え方を生かす
 - ・豊かな人権感覚
- ②地域連携の充実（地域とのつながり）
- ③目指す子供の姿を考える（計画・反省）

学校教育目標

**自ら考え行動し、
共に伸びる子**

重点目標

**自分で
できることを
ふやそう！**

児童の実態

- 明るく素直で真面目に取り組む
- 異学年の関わりが多く見られる
- 働くことを惜しまない
- 自分の考えを発言できる子が多い
- 新たな気付き、主体的な判断
- 一人でも行動できる強さ
- 困難に立ち向かう意志
- ☆自己肯定感 ☆実践力 ☆逞しさ

保護者・地域の実態

- ・学校への関心、期待が大きい
- ・学校教育への理解があり、学校への協力を惜しまない
- ・保護者同士のつながりが強い
- ・地域連携が充実している
- ・地域の中の学校としての役割が大きい

学習プロジェクト

生活プロジェクト

〈知〉 **自分から学習する**
「自分から学習に取り組む力」

〈徳〉 **自分で行動する**
「判断力・実践力」

〈体〉 **やりぬく**
「やりぬく強い心と体」

P

◎ **自分から
学習に取り組む子**

- 基礎的・基本的学力の向上
- 個に応じた支援
- 家庭学習の習慣化

◎ **自分で決めて自他のために
行動できる子**

- 善悪の判断
- 勤労奉仕
- 自主的に実践する力の育成
- よいことみつけ
- 自己有用感、他者理解、思いやり

◎ **めあてをもってやりぬく子**

- 自分に合った目標の設定
- 全校で取り組む、
計画的な体力づくり
- 共に伸びる達成感

D

授業の充実

- わかる授業の実践
 - ・学び手の視点でつくる授業
 - ・追究したくなる
問題、課題の設定
 - ・授業の振り返り、
伸びの実感の共有
- ICTを生かした授業展開
- 基礎的・基本的な学力の定着
- 個に応じた支援

学級経営

- 子供に寄り添う支援・指導
- 特別支援の視点・考え方を
生かした支援
- 「認め合える」学級
 - ・支持的土壌づくり
- めあての達成に向けた取組
- 自己有用感・思いやり
 - ・自他の良いところ見つけ
- 豊かな人権感覚

特別活動

- 主体的な活動の場
- 自己有用感を味わわせる
- 自主的・集団的活動の充実
 - ・児童会・委員会
 - ・縦割り・係・感謝の会
- 学級活動の充実
 - ・合意形成・意思決定
- リーダー性の育成

健康安全教育

- 自分の身を自分で守る
 - ・知識と行動力
 - ・各種訓練
- 一人一人のめあてを
明確にした体力づくり
 - ・年間を見通し、計画的
に全校で取り組む年間
運動

校内研修

多様な対話を通して解決する子

～一人一人に合った学びを目指す授業構想～

- ・課題を主体的に捉えて、自分に合った解決方法で、自分の思いや考えの理由や根拠を示しながら対話を通して解決する子をめざす。
- ・「子供の姿」で語り合う研修

地域連携

- コミュニティ・スクール推進（推進委員会・双葉会・協働本部・上サポ・各種ボランティア）
- 地域素材・人材の活用 感謝の会
- 合同運動会
- 栽培（愛国米、大根、さつまいも）

C

学校評価の重点項目

- 1 学校が楽しい 100%
- 2 勉強がわかる 90%
- 3 自分は大切にされている 90%
- 4 自分で考えて行動している 100%
- 5 めあてをもった体力づくり 100%

よりよい学校づくりのために

- 1 日課の見直し・改善
- 2 行事の改善・精選
- 3 会議の工夫（ICTの活用）
- 4 通信票二期制の実施
- 5 「協働」で負担感の軽減

A